

建設工事に係る資材の再資源化等に関する計画を、契約締結前に下記の様式により担当課に説明してください。

別表は、工事内容により別表1から別表3のいずれかを使用してください。

## 説 明 書

年 月 日

(発注者)

様

(受注者)氏名

住所

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第12条第1項の規定により、対象建設工事の分別解体等の計画等に係る事項について下記のとおり説明します。

## 記

1. 工事の名称
2. 工事の場所
3. 説明内容          添付資料のとおり
4. 添付資料

別 表 (別表1～3のいずれかに必要事項を記載したもの)

別表1 (建築物に係る解体工事)

別表2 (建築物に係る新築工事等 (新築・増築・修繕・模様替え等))

別表3 (建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等 (土木工事等))

工程の概要を示す資料 (特に必要な場合)

工程表

分別解体等の計画等

建築物の構造		木造 鉄骨鉄筋コンクリート造 鉄筋コンクリート造 鉄骨造 コンクリートブロック造 その他 ( )		
建築物に関する調査の結果		建築物の状況		
		周辺状況		
		作業場所の状況		
		搬出経路の状況		
		残存物の有無		
		付着物の有無		
		その他 ( )		
工事着手前に実施する措置の内容		作業場所の確保		
		搬出経路の確保		
		残存物品の搬出の確認		
		その他( )		
工事着手の時期		年 月 日		
工及び解体と体の作業内容	工程	作業内容		分別解体等の方法
	建築設備・内装材等	建築設備・内装材の取外し	有 無	手作業 手作業・機械作業の併用 併用の場合の理由( )
	屋根ふき材	屋根ふき材の取外し	有 無	手作業 手作業・機械作業の併用 併用の場合の理由( )
	外装材・上部構造部分	外装材・上部構造部分の取壊し	有 無	手作業 手作業・機械作業の併用 併用の場合の理由( )
	基礎・基礎ぐい	基礎・基礎ぐいの取壊し	有 無	手作業 手作業・機械作業の併用 併用の場合の理由( )
	その他 ( )	その他の取壊し	有 無	手作業 手作業・機械作業の併用
工事の工程の順序		上の工程における の順序 その他 ( ) その他の場合の理由 ( )		
建築物に用いられた建設資材の量の見込み		トン		
廃棄物発生見込み量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み及びその発生が見込まれる建築物の部分	種 類	量 の 見 込 み	発生が見込まれる部分(注)
		コンクリート塊		トン
		アスファルト・コンクリート塊		トン
		建設発生材		トン
(注) 建築設備・内装材等 屋根ふき材 外装材・上部構造部分 基礎・基礎ぐい その他				
備 考				

以外の事項は法第9条第2項の基準に適合する者でなければなりません。

欄には、該当個所に「 」を付すこと。

分別解体等の計画等

使用する 特定建設資材の種類		コンクリート      コンクリート及び鉄から成る建設資材 アスファルト・コンクリート      木材		
建築物に関する 調査の結果	建築物の状況			
	周辺状況			
	作業場所の状況			
	搬出経路の状況			
	付着物の有無(修繕・模様替工事のみ)			
	その他 ( )			
工事着手前に実施 する措置の内容	作業場所の確保			
	搬出経路の確保			
	その他( )			
工事着手の時期		年 月 日		
工程ごとの 作業内容	工 程	作 業 内 容		
	造成等	造成等の工事	有	無
	基礎・基礎ぐい	基礎・基礎ぐいの工事	有	無
	上部構造部分・外装	上部構造部分・外装の工事	有	無
	屋根	屋根の工事	有	無
	建築設備・内装等	建築設備・内装等の工事	有	無
	その他 ( )	その他の工事	有	無
廃棄物 発生見 込み量	特定建設資材廃棄物の種類ご との量の見込み並びに特定建 設資材が使用される建築物の 部分及び特定建設資材廃棄物 の発生が見込まれる建築物の 部分	種 類	量の見込み	発生場見込まれる部分又は 使用する部分(注)
		コンクリート塊	トン	
		アスファルト・コンクリート塊	トン	
		建設発生木材	トン	
(注) 造成等 基礎 上部構造部分・外装 屋根 建築設備・内装等 その他				
備 考				

以外の事項は法第9条第2項の基準に適合する者でなければなりません。

欄には、該当個所に「 」を付すこと。

分別解体等の計画等

工作物の構造 (解体工事のみ)		鉄筋コンクリート造 その他 ( )		
工事の種類		新築工事 維持・修繕工事 解体工事 電気 水道 ガス 下水道 鉄道 電話 その他 ( )		
使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ)		コンクリート コンクリート及び鉄からなる建設資材 アスファルト・コンクリート 木材		
工作物に関する 調査の結果		工作物の状況		
		周辺状況		
		作業場所の状況		
		搬出経路の状況		
		付着物の有無(解体・維持・修繕工事のみ)		
工事着手前に実施 する措置の内容		作業場所の確保		
		搬出経路の確保		
		その他( )		
工事着手の時期		年 月 日		
工 及 程 び ご 解 と 体 の 方 作 業 内 容	工 程	作 業 内 容		分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	仮 設	仮 説 工 事	有 無	手作業 手作業・機械作業の併用
	土 工	土 工 事	有 無	手作業 手作業・機械作業の併用
	基 礎	基 礎 工 事	有 無	手作業 手作業・機械作業の併用
	本体構造	本体構造の工事	有 無	手作業 手作業・機械作業の併用
	本体付属品	本体付属品の工事	有 無	手作業 手作業・機械作業の併用
	その他 ( )	そ の 他 の 工 事	有 無	手作業 手作業・機械作業の併用
工事の工程の順序 (解体工事のみ)		上の工程における の順序 その他 ( ) その他の場合の理由( )		
工作物に用いられた建設資材の量 の見込み(解体工事のみ)		トン		
廃 棄 物 発 生 見 込 み 量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み(全工事)並びに特定建設資材が使用される工作物の部分(新築・維持・修繕工事のみ)及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物の部分(維持・修繕解体工事のみ)	種 類	量 の 見 込 み	発生が見込まれる部分又は使用する部分(注)
		コンクリート塊	トン	
		アスファルト・コンクリート塊	トン	
		建設発生材	トン	
(注) 仮設 土工 基礎 本体構造 本体付属品 その他				
備 考				

以外の事項は法第9条第2項の基準に適合する者でなければなりません。

欄には、該当個所に「 」を付すこと。